
「後期高齢者のリンパ節郭清範囲についての現況調査と周術期リスクや予後との関連性の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医大国際医療センター倫理審査委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

埼玉医大国際医療センターにおいて、75歳以上で根治的な低侵襲食道癌手術（胸腔鏡下食道切除手術（Mckeown手術）を受けた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

後期高齢者に施行されている食道切除のリンパ節郭清範囲について明らかにすること。

後期高齢者におけるリンパ節郭清範囲と周術期合併症（縫合不全・肺炎・循環器系合併症・反回神経麻痺・周術期死亡）との関連と予後に与える影響を明らかにすること。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024年3月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

情報：

- ・喉頭ファイバーの有無
- ・患者情報（年齢・性別・PS・身長・体重・喫煙歴・呼吸機能）
- ・治療前採血データ（T-cho・総リンパ球数・アルブミン・CRP 値）
- ・術前診断情報（UICC TNM 分類 第8 版）
- ・前治療の有無、前治療の種類、完遂可否
- ・手術日、手術時間（胸部時間、全手術時間）、出血量（胸部出血量、全出血量）、腹部術式
- ・最終病理情報（UICC TNM 分類 第8 版）
- ・リンパ節郭清範囲（郭清度・104・106rec・107+109）、リンパ節郭清個数
- ・周術期合併症の有無（肺炎・縫合不全・循環器系合併症・反回神経麻痺）、周術期死亡（30 日死亡・90 日死亡）の有無

- ・退院日
 - ・予後情報（最終生存確認日・生死・再発の有無・再発部位・再発日）
- など

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医大国際医療センターにおいて、研究責任者である佐藤弘が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・東北大学 消化器外科 亀井尚（研究代表者）

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 【所属医療機関名】 埼玉医大国際医療センター病院長 佐伯俊昭

<提供先機関> 【医療機関名】 東北大学消化器外科教授 亀井尚

5. 試料・情報の提供について

郵送で行う。

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医大国際医療センター消化器外科

担当者氏名) 佐藤 弘

住所：〒350-0215 埼玉県日高市山根 1397 - 1

電話：042 984 - 4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：後期高齢者のリンパ節郭清範囲についての現況調査と
周術期リスクや予後との関連性の検討

○研究責任（代表）者：東北大学消化器外科 亀井 尚